

第1回 熱海港湾エリア賑わい創出整備懇話会【開催概要】

- これまで検討を進めてきた熱海港湾エリアの今後の方向性や、各施設等の整備に関して御意見を伺い、具現化を図ることを目的に「第1回熱海港湾エリア賑わい創出整備懇話会」を開催しました。

【概要】

○日時：令和6年7月30日（火）
14:30～16:00

○場所：熱海市第三庁舎会議室

○出席者：委員9名（会長：石井氏）
（欠席1名）

静岡県10名

熱海市長

熱海市観光建設部長以下7名

○議題

- ・熱海港湾エリア賑わい創出基本構想（案）について
- ・渚第4工区護岸形状について

【委員一覧】

団体名	役職・氏名
熱海商工会議所	専務理事 杉山 勝
一般社団法人 熱海市観光協会	副会長 駒嶺 洋
熱海温泉ホテル旅館協同組合	専務理事 加藤 光良
大熱海漁業協同組合	代表理事組合長 遠藤 哲也
町内会長連合会	会長 石井 倭雄
株式会社スパ・マリナー熱海	ハーバースター 山川 仁彦
株式会社富士急マリリゾート	取締役社長 堀内 明広
富士急行株式会社	静岡所長 渡井 務
まちづくり審議会	会長 川口 宗敏
和田浜開発協議会	会長 島田 善一

【開催状況】



【主な意見】

◆熱海港湾エリア賑わい創出基本構想（案）について

- ・クルーズ船やスーパーヨットの誘致は一流のクオリティーという点で賛成。
- ・フィッシャーメンズワーフは限られた空間となるため、機能を盛り込みすぎず、ある程度選別するべき。
- ・現地視察する機会を設けてもらいたい。

◆渚第4工区護岸形状について

- ・海から見たデザインが重要、コストが課題にならないければ波型形状が望ましい。
- ・花火での利用や平常時の利用を考えると直線形状が望ましい。
- ・海を見せるという観点でも直線形状が望ましい。
- ・バリアフリーや避難などの観点が重要。
- ・防災機能の早期効果発現のため早期の整備が必要。